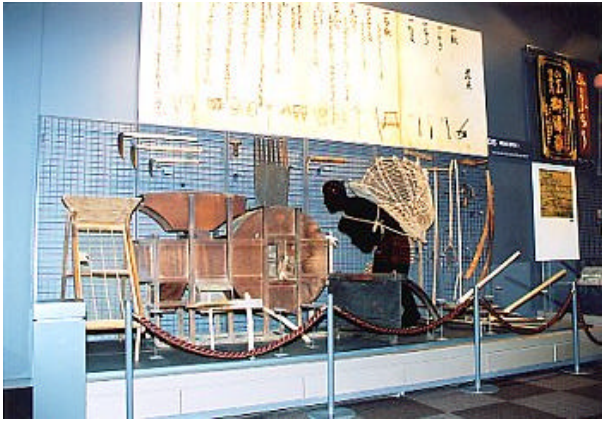


ワークシート近世 1

総合展示
近世 D - 4 会津農書の世界
会津農書

よく観察してみよう。きっといろいろなことが見えてくるよ。



江戸時代中ごろになると、「農書」とよばれる農業技術書が書かれるようになりました。会津地方では『会津農書』が佐瀬与次右衛門によって書かれ、その内容を多くの農民に指導しました。『会津農書』は、わが国の農書の中でも古く、また江戸時代の農具の発達過程が記述されており、わが国の農業の発達を知る上でも貴重なものとなっています。

Q1. この大きな下駄はどのような仕事に使ったのでしょうか。



Q2. この大きな農具はどのような作業に使うのでしょうか。
また、どのような構造になっているのでしょうか。

